

1 玉村八幡宮 国指定重要文化財 町重要文化財 国登録有形文化財

ね 八幡さま 足を運ぶは 願い事 足る 願ひ 八幡さま

すがすがしい境内で 見所がいっぱい。

玉村八幡宮は、源頼朝が 鶴岡八幡宮の分霊を角洲に 移したのが始まりで、江戸 時代初めに代官伊奈備前守 忠次が今の地に移したと伝 えられているよ。本殿は 室町時代後期の建築様式を 残す造りだよ。

玉村八幡宮は、源頼朝が 鶴岡八幡宮の分霊を角洲に 移したのが始まりで、江戸 時代初めに代官伊奈備前守 忠次が今の地に移したと伝 えられているよ。本殿は 室町時代後期の建築様式を 残す造りだよ。

りっぱ 立派な門だな。

玉村八幡宮は、源頼朝が 鶴岡八幡宮の分霊を角洲に 移したのが始まりで、江戸 時代初めに代官伊奈備前守 忠次が今の地に移したと伝 えられているよ。本殿は 室町時代後期の建築様式を 残す造りだよ。

2 木島本陣跡歌碑 町重要文化財 3 称念寺 家鴨塚

ほ 公家の歌碑 名残の 本陣跡 公家の 歌碑を 刻む

玉村の 家鴨の 塚に 刻まれている歌碑は、 天保14年(1843)に日光例幣 使を務めた綾小路有長が書き残し た和歌の石碑だよ。

玉村の 家鴨の 塚に 刻まれている歌碑は、 天保14年(1843)に日光例幣 使を務めた綾小路有長が書き残し た和歌の石碑だよ。

玉村の 家鴨の 塚に 刻まれている歌碑は、 天保14年(1843)に日光例幣 使を務めた綾小路有長が書き残し た和歌の石碑だよ。

玉村の 家鴨の 塚に 刻まれている歌碑は、 天保14年(1843)に日光例幣 使を務めた綾小路有長が書き残し た和歌の石碑だよ。

4 満福寺 町重要文化財

ち 玉を納めし 満福寺 玉を納めし 満福寺

玉村の地名伝説が残る寺。 「龍の玉」が納められているよ。二重 目の箱の中は、見ると失明するといわれ、 まだ誰も見たことがないのだとか。

玉村の地名伝説が残る寺。 「龍の玉」が納められているよ。二重 目の箱の中は、見ると失明するといわれ、 まだ誰も見たことがないのだとか。

玉村の地名伝説が残る寺。 「龍の玉」が納められているよ。二重 目の箱の中は、見ると失明するといわれ、 まだ誰も見たことがないのだとか。

6 斎藤宜義の墓(宝蔵寺) 県指定史跡

せ 和算の 関流の 大家の 墓 斎藤 宜義

親子で立派な数学者 だったんだね。

宜義は文化13年(1816)板 井に生まれ、父宜長と共に群馬 県内における関流和算の大家と して、すぐれた業績を残したよ。

親子で立派な数学者 だったんだね。

宜義は文化13年(1816)板 井に生まれ、父宜長と共に群馬 県内における関流和算の大家と して、すぐれた業績を残したよ。

親子で立派な数学者 だったんだね。

7 軍配山古墳 町史跡

く 軍配山 古墳 軍配山 古墳

4世紀に造られた円い 形をした古墳で、ここか ら鏡や勾玉などが出土し ているよ。玉村町を代表 する古墳だよ。

4世紀に造られた円い 形をした古墳で、ここか ら鏡や勾玉などが出土し ているよ。玉村町を代表 する古墳だよ。

4世紀に造られた円い 形をした古墳で、ここか ら鏡や勾玉などが出土し ているよ。玉村町を代表 する古墳だよ。

8 神明宮(樋越)

そ 早春の 神明さまに 繻の音 春の祭りの会場で、早春 に咲く梅は見事よ。

いい香りだな～!

その昔、伊勢太神宮の分霊を移し、 平安時代後期の安元元年(一一七五)に 足利又太郎忠綱が建て、今の地に祀 ったと伝えられる古い神社。境内には 二十八の石の神社が建ち並んでいるよ。

その昔、伊勢太神宮の分霊を移し、 平安時代後期の安元元年(一一七五)に 足利又太郎忠綱が建て、今の地に祀 ったと伝えられる古い神社。境内には 二十八の石の神社が建ち並んでいるよ。

その昔、伊勢太神宮の分霊を移し、 平安時代後期の安元元年(一一七五)に 足利又太郎忠綱が建て、今の地に祀 ったと伝えられる古い神社。境内には 二十八の石の神社が建ち並んでいるよ。

9 花台寺五仏

よ 五仏揃っているのは貴重! 表情がステキだね。

ここは中世に阿婆美 氏の屋敷があった所

境内には江戸時代の 元禄二年(一六八九) に建てられた五智如来 石仏があるよ。

ここは中世に阿婆美 氏の屋敷があった所

境内には江戸時代の 元禄二年(一六八九) に建てられた五智如来 石仏があるよ。

ここは中世に阿婆美 氏の屋敷があった所

10 嚮義堂

か 嚮義堂の石碑 嚮義堂の石碑

庭の中には嚮義堂の石 碑「嚮義堂記」が残さ れているよ。

江戸時代の郷校(庶民の学 校)。文化五年(一八〇八) に建てられたのが始まりで、 現在ある建物は明治時代の 建築だよ。

江戸時代の郷校(庶民の学 校)。文化五年(一八〇八) に建てられたのが始まりで、 現在ある建物は明治時代の 建築だよ。

江戸時代の郷校(庶民の学 校)。文化五年(一八〇八) に建てられたのが始まりで、 現在ある建物は明治時代の 建築だよ。

11 浦野神村の墓

う 浦野神村 浦野神村

江戸後期に、伊勢崎藩の 子弟を教育し、すぐれた行 政の役人としても活躍した 嚮義堂の先生。本名は仁左 衛門、隠居後に名乗った名 前が神村だよ。

江戸後期に、伊勢崎藩の 子弟を教育し、すぐれた行 政の役人としても活躍した 嚮義堂の先生。本名は仁左 衛門、隠居後に名乗った名 前が神村だよ。

江戸後期に、伊勢崎藩の 子弟を教育し、すぐれた行 政の役人としても活躍した 嚮義堂の先生。本名は仁左 衛門、隠居後に名乗った名 前が神村だよ。

12 砂町遺跡案内板(北部公園内)

古代のロマン発見!

北部公園の整備に伴う発掘調査で発見され た「砂町遺跡」。そこから古墳時代前期の水 路跡や奈良時代の道路跡(推定「東山道」)、 平安時代の水田が発見され、県内外から注目 を集めたんだ。

北部公園の整備に伴う発掘調査で発見され た「砂町遺跡」。そこから古墳時代前期の水 路跡や奈良時代の道路跡(推定「東山道」)、 平安時代の水田が発見され、県内外から注目 を集めたんだ。

北部公園の整備に伴う発掘調査で発見され た「砂町遺跡」。そこから古墳時代前期の水 路跡や奈良時代の道路跡(推定「東山道」)、 平安時代の水田が発見され、県内外から注目 を集めたんだ。